

## 世界史 A 休校中学習課題 1 (教科書 14 頁～31 頁参照)

以下の【 】内に適当な語句を解答用紙に書き込み、解答用紙を提出してください。

東アジア世界 古代から 13 世紀までの中国

○文明の誕生

- ・紀元前 6000 頃までに【1】・長江流域で発生
- ・殷 (前 16 世紀～前 11 世紀)・周 (前 11 世紀～前 256) の王朝国家の成立
- ・周では【2】制が施行
- ・分裂期 (前 8 世紀～ 春秋・戦国時代) に【3】の活躍

○統一国家

- ・秦 (前 221～前 206) : 秦王<sup>人名</sup>政が統一 → 【4<sup>人名</sup>】と称する  
【5】制を施行  
度量衡・貨幣・文字を統一
- ・漢 (前 202～220) : <sup>人名</sup>劉邦が開祖  
【6】制を採用 → 【7<sup>人名</sup>】期に郡県制へ移行  
【8】教に基づく官僚制  
万里の長城で北方を防衛  
中華思想の形成
- ・3～6 世紀 混乱
- ・隋・唐代 (6～10 世紀) に諸制度の充実 : 【9】 (官吏任用試験、隋代～)  
均田制 (唐代に完成)  
律・令・三省六部を中心とした官僚機構  
税制 (租調庸)・軍制 (府兵制)
- ・宋 (960～1127) : <sup>人名</sup>趙匡胤が科挙の改革 (殿試)  
軍事的には弱体
- ・諸民族の台頭 (宋代～)
  - ① 【10】 : 契丹族、華北を支配
  - ② 【11】 : チベットに勢力を保持
  - ③ 【12】 : 女真族、中国東北地方 (満州) に勃興し遼・宋を滅ぼす
  - ④ モンゴル帝国 : 13 世紀に【13<sup>人名</sup>】が建国  
ユーラシアに跨がる大帝国  
一部が元として中国を支配 (【14<sup>人名</sup>】)

○中国を中心とした東アジア世界

- ・【15】体制 = 朝貢・冊封を通じた支配 → 中国文化が東アジアへ普及
- ・漢字 : 漢代後期に製紙法の確立 → 普及が進む
- ・儒教 (【16<sup>人名</sup>】の教え) = 国学 (科挙でも出題)
- ・仏教・道教など

南アジア

○インダス文明

- ・前 2600 頃【17】川流域に発生 → モエンジョ＝ダーロ・ハラッパーなどの遺跡

○アーリヤ人

- ・前 1500 頃中央アジアから侵入
- ・【18 \_\_\_\_\_】制度に基づく【19 \_\_\_\_\_】教 → ヒンドゥー教の成立

○仏教のおこり

- ・前 6 世紀頃【20 人名 \_\_\_\_\_】の教え
- ・バラモンを頂点とする身分制を批判
- ・歴代王朝の保護を受ける ※ヒンドゥー教ほどの支持は得ず → 東南アジア・中国・日本へ伝播

○13 世紀～ 北部にイスラーム王朝

東南アジア

○東南アジア = { 半島部 (インドシナ半島)  
島嶼部 (スマトラ・ジャワ・ボルネオ (カリマンタン) など)

○中国・インドの影響 (～12 世紀)

- ・半島北部：仏教・儒教文化 例：大越国
- ・半島南東部： } インド文化 { 例：【21 \_\_\_\_\_】(カンボジア、クメール人)
- ・半島中部・北西部： } { ヒンドゥー教 { 例：パゴダ (ミャンマー)
- ・島嶼部： } { 仏教 (南伝) { 例：【22 \_\_\_\_\_】(ジャワ島)

○イスラームの影響 (13 世紀～)

- ・マラッカ等が海洋交易の中心
- ・イスラーム王国の登場 → 現在：インドネシア・マレーシアの国教

○華僑の活動 (15・16 世紀～)

- ・各地にチャイナタウン

○ヨーロッパの進出 (16 世紀～)

- ・【23 \_\_\_\_\_】が目的 → 軍事的に支配 (～20 世紀)

世界史A 休校中学習課題1 解答用紙 ※自宅で印刷できない場合は手作りも可

1	9	17
2	10	18
3	11	19
4	12	20
5	13	21
6	14	22
7	15	23
8	16	

2年 組 番 氏名：